

■常設展■

# 図書館資料の 保存

当館の蔵書は一つ一つの資料を大切に保存し、築き上げられてきたものです。図書館における保存とは、ただ単に資料を書庫に眠らせておくことではありません。「いつでも」「だれにでも」「いつまでも」利用できるようにしておくこと。そして、あらゆる資料を現在と将来に保証し、今まで以上に利用の可能性を高めていくことを意味します。「保存」と「利用」という相反する命題を抱えながら、図書館では様々な対応をしています。



1万タイトル約4万5千冊の和古書を収蔵する、8号館古書資料館で日々行なっている資料への保存対策をご紹介します。

開催期間 | 2015年1月15日(木) ~ 2月9日(月)

# ■ 常設展 ■

## 図書館資料の保存

開催期間 | 2015年1月15日(木) ~ 2月9日(月)

不適正な温湿度、不適切な取り扱い、虫やカビなど、資料劣化の要因には色々ありますが、こうした劣化から資料を守るための方策にも様々なものがあります。例えば、保存箱に入れる、資料の電子化をおこなう、資料を適切に取り扱う、などといった方法です。

今回の展示では、1万タイトル約4万5千冊の和古書を収蔵する、8号館古書資料館で日々行なっている資料への保存対策をご紹介します。

### 1. 保護用具の使用



### 2. 保存箱に入れる



### 3. 資料に負担をかけない展示



### 4. 資料の修復



### 5. 代替メディアへの変換

